

本町消防団組織の再編計画は



肥後紀康議員

肥後紀康議員 第四次宮之城町総合振興計画のなかに「消防団員の高齢化や若年層の減少、就業形態の変化等により

少、就業形態の変化等により団員の確保に支障をきたしているため、効率的にかつ実践的に対応できる消防団の再編に努め、また、自動車等や設備については年次的に整備を図ります」と記述してあるが、今後、再編に向けてどのような進めていくのか。

再編の声があがっている地域もあるのですが、地元意向も十分踏まえながら、機動力の低下や分団としての組織の弱体化を招くことのないような年次の計画のもとに再編についての取り組みを進めていきたい。

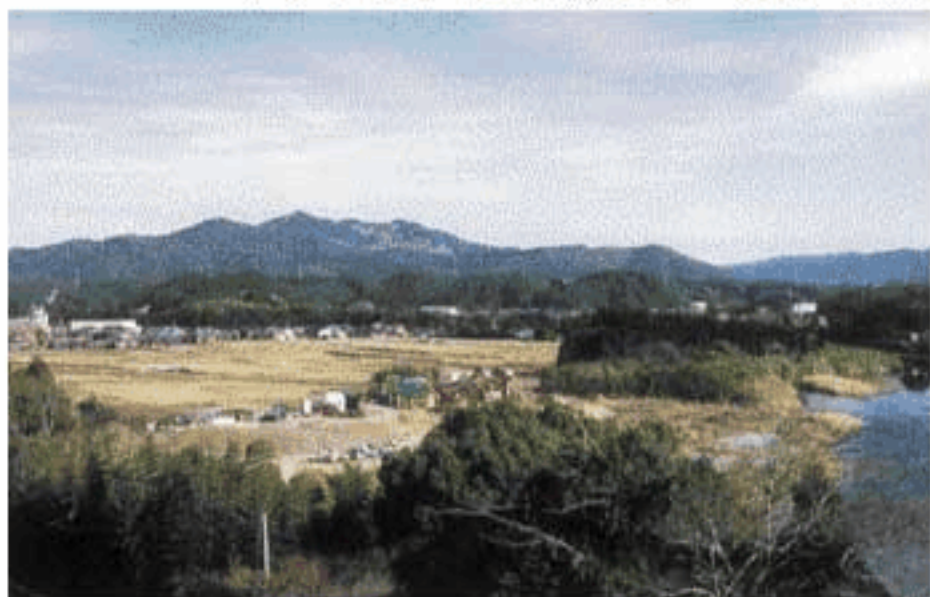


警察と並ぶ高橋を歩く消防員(田代式)

北村町長 本町消防団は、現在、三集団十五分団十部、定員二八六人で構成されておられ、消防防

災活動はもとより災害危険箇所点検や防犯活動といった幅広い活動に加え、各種行事への参加や高齢者対策等地域コミュニティの核として地域住民からも高い評価を受けている。近年、

基礎整備と併せて河川改修が望まれる二渡平木地区



二渡平木地区の川内川改修の見通しは

とだった。十四年度には平木地区のほ場整備も実施することになっているが、河川改修の見通しはどうか。

町長 川内川河川改修計画については、二渡地区の山下明丸氏宅付近から金橋商会付近までの約二キロの改修計画がある。下流部の平木地区約三〇〇メートルの改修計画の見通しについては、平成十三年六月に川内川工事事務所と打ち合わせを行い、前川地区は県立公園へのアクセス道路でもあり、用地買収予算が確保されたということであった。

平木地区については、現段階では人家等への冠水被害もなく、緊急性が低いということから、現時点では無理との説明であった。しかしながら、これについては今後も必要性を訴えながら、早期着工されるよう最善の努力をしていきたい。

肥後議員 現在、二渡前川地区のほ場整備の工事が進められていますが、九月十三日に二渡前川地区の河川改修の工事

についての説明会があった。そのなかで、平木地区の河川改修については、現在のところ、見通しがたたないとのこと